希釈・投与速度に注意する救急薬剤

商品名	製剤写真	規格	希釈・溶解方法 （例※異なる濃度のこともあり	濃度	効能・効果	用法・用量	投与開始速度（体重50kg換算）
塩酸ドパミン注キット600		600mg/200mL/袋	原液で使用	3mg/mL	急性循環不全	0.5～5μ g/kg/分で開始 0.5～20μ g/kg/分で持続	0.5～5mL/h
ドブタミン点滴静注液600mgキット		600mg/200mL/袋	原液で使用	3mg/mL	急性循環不全	0.5～5μ g/kg/分で開始 0.5～20μ g/kg/分で持続	0.5～5mL/h
ノルアドリナリン注1mg		1mg/1mL/A	CV：3Aを生食47mLで希釈	CV：0.06mg/mL	急性循環不全	0.05～0.3μ g/kg/分で開始し持続投与	CV：2.5～15mL/h
			末梢：1Aを生食49mLで希釈 5Aを生食245mlで希釈	末梢：0.02mg/mL		0.05～0.1μ g/kg/分で開始し持続投与	末梢：7.5～15mL/h
ピトレシン注20単位		20単位/1ml/A	ショック：5Aを生食45mlで溶解 心停止：2A	ショック：2単位/ml	ショック、心肺停止 ※適応外	ショック：ノルアドレナリンに加えて、0.3～0.9ml/h（0.03単位/分）を併用 心停止：40単位を静脈内注射	ショック：0.3ml/hr
プロタノールL注0.2mg		0.2mg/1mL/A	5Aを生食45mLで希釈	0.02mg/mL	徐脈性不整脈	0.01～0.2μ g/kg/分	1.5mL/h
ニトロール持続静注25mgシリンジ		25mg/50mL/本	原液で使用	0.5mg/mL	急性心不全	1～8mg/時で開始し持続投与	2～16mL/h
					虚血性心疾患	2～5mg/時で開始し持続投与	4～10mL/h
ミリスロール注50mg/100mL		50mg/100mL/V	原液で使用	0.5mg/mL	急性心不全	0.05～0.1μ g/kg/分で開始し持続投与	0.3～0.6mL/h
					高血圧緊急症	0.5～5μ g/kg/分で開始し持続投与	3～30mL/h
シグマート注48mg		48mg/V	1Vを生食48mLで溶解	1mg/mL	急性心不全	0.05～0.2mg/kg/時で開始し持続投与	2.5～10mL/h
					虚血性心疾患	2mg/時で開始し持続投与 最大6mg/時まで	2mL/h
ハンプ注射用1000		1000μ g/V	3Vを注射用水40mLで溶解	75μ g/mL	急性心不全	0.0125～0.05μ g/kg/分で開始持続投与 最大0.2μ g/kg/分まで	0.5～2mL/h
オノアクト点滴静注用50mg		50mg/V	3Vを生食50mLで溶解	3mg/mL	頻脈性不整脈	1μ g/kg/分で開始し 1～10μ g/kg/分で持続投与	1mL/h
ジルチアゼム塩酸塩注射用50mg		50mg/V	3Vを生食50mLで溶解	3mg/mL	冠攣縮予防	0.3～1μ g/kg/分	0.3～1mL/h
					虚血性心疾患	1～5μ g/kg/分	1～5mL/h
					高血圧緊急症	5～15μ g/kg/分	5～15mL/h
ペルジピン注射液10mg		10mg/10mL/A	2A（20ml）を生食20ml溶解	0.5mg/mL	高血圧緊急症	0.5～6μ g/kg/分	3mL/h
ミダゾラム注10mg		10mg/2mL	5Aを生食40mLで溶解	1mg/ml	鎮静	2～10ml/hr	2ml/hr
デクスメデトミジン静注液シリンジ		200μ g/50ml		4μ g/ml	鎮静	初回負荷量（10分）：6μ g/kg/時 維持量（10分～）：0.2～0.7μ g/kg/時	初回負荷量：75ml/時 維持量：2.5～8.8ml/時
ヘパリンナトリウム注5千単位		5千単位/5ml/A	ソリタT3補液500ml ＋男性15000単位 ＋女性12000単位	男性：30単位/ml 女性：24単位/ml	抗血栓作用	開始：22ml/時	22ml/hr
ノボリンR注		1000単位/10ml/V	1ml＋生食100ml （1ml＝約1単位）	約1単位/ml	血糖降下		

挿管時

フェンタニル注0.5mg		0.5mg/10ml	2Aを生食30mlで溶解	0.02mg/ml	挿管	1～2ml/hrから開始、最大10ml/hr	1～2 ml/hr
ミダゾラム注10mg		10mg/2ml	ワンショット：1Aを生食8mlで溶解 持続：5Aを生食40mlで溶解	1mg/ml	挿管	ワンショット：1～2ml/回ずつ投与 持続：0.03-0.18 mg/kg/hr	持続：2ml/hr 最大10ml/hまで

※シリンジ・ポンプの選択については看護手順参照

参考：各種添付文書、救急ICU薬剤ノート、循環器治療薬ファイル　第2版、急性・慢性心不全診療ガイドライン2017　日本版敗血症診療ガイドライン

2020.3　救急診療委員会　承認　2020.4　薬事委員会　承認
2021.5 一部改訂
医薬品管理005　付表⑧　希釈・投与速度に注意する注射剤